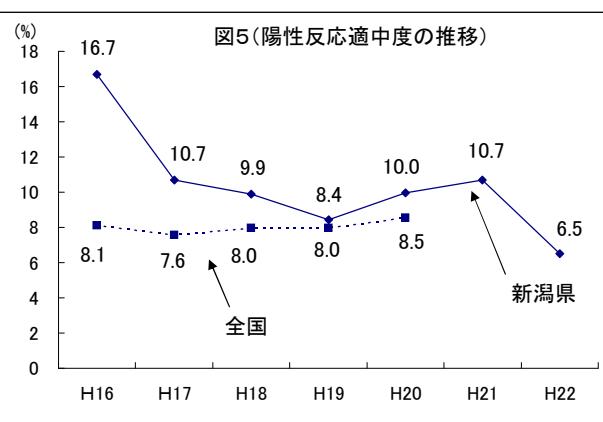
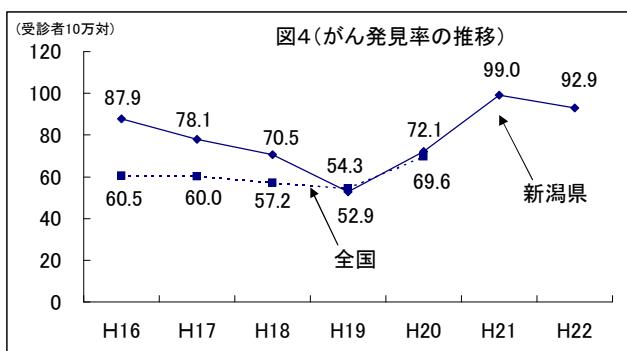
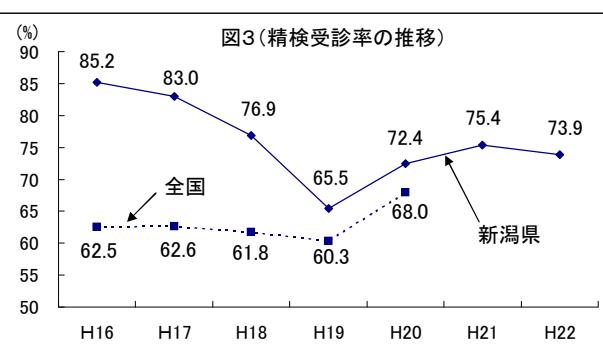
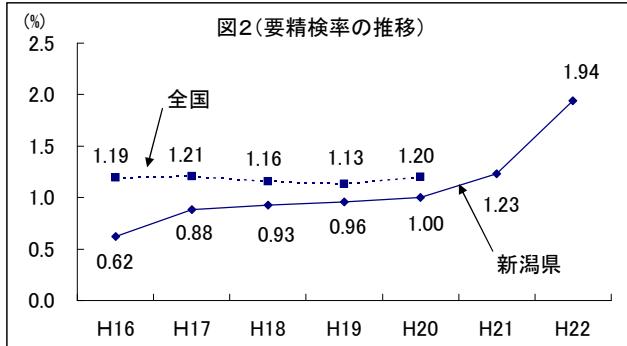
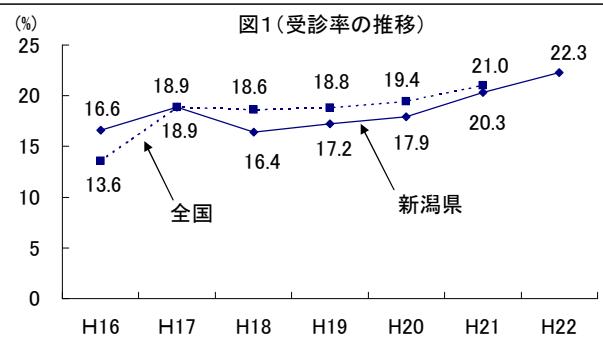


2 子宮がん検診 子宮がん検診結果の推移

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
推計人口(4月1日時点) (4/1 20歳以上女(H16まで30歳以上)A	895,228	1,027,280	1,025,812	1,022,830	1,021,140	1,019,689	1,017,646	
対象者数 B	535,990	617,690	652,419	629,977	628,995	629,467	644,601	
受診者数 C	88,723	63,988(116,830)	59,560(107,123)	60,454(108,404)	62,401(112,624)	76,798(127,492)	79,652(143,886)	
受診率(人口割合)(%) C/A	9.9	11.4	10.4	10.6	11.0	12.5	14.1	
受診率(対象割合)(%) C/B	16.6	18.9	16.4	17.2	17.9	20.3	22.3	
頸部	市部対象者数	449,421	588,216	628,208	605,317	611,950	613,197	625,362
	市部受診者数	68,893	58,258(107,629)	55,092(99,164)	56,142(100,964)	58,947(106,144)	73,088(120,901)	75,795(137,083)
	受診率(対象割合)(%)	15.3	18.3	15.8	16.7	17.3	19.7	21.9
	町村部対象者数	86,569	29,474	24,211	24,660	17,045	16,270	19,239
	町村部受診者数	19,830	5,730(9,201)	4,468(7,959)	4,312(7,440)	3,454(6,480)	3,710(6,591)	3,857(6,803)
	受診率(対象割合)(%)	22.9	31.2	32.9	30.2	38.0	40.5	35.4
	要精検者数	549	565	553	579	624	944	1,542
要精検率(%)	要精検率(%)	0.62	0.88	0.93	0.96	1.00	1.23	1.94
	精検受診者数	468	469	425	379	452	712	1,139
	精検受診率(%)	85.2	83.0	76.9	65.5	72.4	75.4	73.9
	がんであった者	78	50	42	32	45	75	72
	がん発見率(受診者10万対)	87.9	78.1	70.5	52.9	72.1	99.0	92.9
	陽性反応適中度(%)	16.7	10.7	9.9	8.4	10.0	10.7	6.5
	異形成の者	162	163	161	172	201	367	578
精検結果不明者	精検結果不明者	94	90	120	33	83	107	186
	精検未受診者	81	96	128	200	172	232	403

○子宮がん検診（頸部）



データ出典：新潟県『子宮がん検診結果報告』

厚生労働省『地域保健・老人保健事業報告』（～H19年度）
厚生労働省『地域保健・健康増進事業報告』（H20年度～）

注 1) 報告市町村単位は、原則として毎年4月1日現在の市町村（年度中に合併した場合などを除く）

注 2) 精検受診率（全国）の算出方法について
精検受診率（全国）＝（要精検者数－未把握者数－未受診者数）／要精検者数 × 1 0 0

注 3) 子宮頸がん検診における全国の値について
H15年度及びH16年度は報告区分が変更となり、受診率以外の数値を実数により計算できないため、次のとおり計算した。

頸部検診結果＝（頸部）検診結果 + （頸部+体部）検診結果

注 4) 子宮頸がん検診は、平成17年度より受診間隔が2年に1回となった。
受診率（H17年度以降）＝（当該年度受診者 + 前年度受診者 - 2年連続受診者数）／対象者数 × 1 0 0

なお、対象者数は、がん検診台帳上の数（当該年度に実施する検診の対象者に限らない）である。

※ 表中の受診者数（）内の数は、（当該年度受診者 + 前年度受診者 - 2年連続受診者数）を表す。